

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物の適切な分別・処理に取り組んでいる。 ・システムを利用し、賞味期限切れとなる食品の削減に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・CO2の排出量「実質ゼロ」の寄付型自動販売機を1台設置(旧型の自動販売機を2台撤去)、富合センターや鳥栖支店の屋根に新たに太陽光発電システムを導入し、電力使用量やCO2の削減を進めている。 ・トラックのハンドル部分に「配送終了後は冷凍機電源OFF」のシールを貼付、節電のPOP掲示等により社員の意識高揚を図り、電力使用量の削減に取り組んでいる。							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・管理指導と運転手の意識向上、及び社用車の多くをHV車にしていることによりCO2排出の抑制に取り組んでいる。 ・富合センターや鳥栖支店の屋根に新たに太陽光発電システムを導入し、電力使用量の削減やCO2の削減を進めている。		2.4						7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・社外での備品購入時にはマイバッグ持参を推進している。 ・生物多様性の保全にも配慮した森林認証用紙(FSC)への切り替えをしている。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・こみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・紙コップの利用をやめ、マイカップ・マイボトルを使用している。 ・ゴミ分別及びリサイクルを推進している。										9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水のPOP掲示等により社員の意識高揚を図り、水道利用量の削減に取り組んでいる。 ・熊本県等が推進する「SDGsくまもと水の国プロジェクトNOW」に協賛している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・名刺にバナナペーパーと再生紙を使用している。 ・コピー用紙、封筒、納品書はFSC認証用紙を使用している。 ・自社発行の情報誌はFSC認証を受けている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・熊本県が推進する「フードドライブ」に参加、「熊本県エコフィードマッチングステーション」に登録している。 ・『熊本県ひとり親家庭福祉協議会』から紹介があった「こども食堂」のネットワーク団体等へ箱のつぶれ等により正規販売できない商品を毎月提供している。 ・賞味期限管理を徹底して行い、廃棄が出ないようにしている。	1	2					6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・地域の緑化活動に対して寄付(緑の募金)等で貢献している。 ・寄付型自動販売機を設置し、植林に取り組むことで、カーボンニュートラルを推進している。												11.6 11.7			13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・LED化を積極的に行い、エネルギーの削減に取り組んでいる。 ・富合センターや鳥栖支店の屋根に太陽光パネルを設置し、物流倉庫の節電に取り組んでいる。									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・熊本県産材の利用を推進している。							6				9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13			15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・緑の募金((公社)熊本県緑化推進委員会)に募金をし、緑化推進事業及び森林整備事業への貢献を行っている。 ・寄付型自動販売機を設置し、植林に取り組むことで、カーボンニュートラルを推進している。							6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13			15	
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・販売商品において、プラスチックボトルから紙バック容器への変更を推進している。															12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社用車の多くをHV車にしている。 ・出張においては公共交通機関の利用を推進している。											9.4			11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●												7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

